

# ふれあい

## 2013年 夏季号 vol.51

2013年(平成25年)8月25日発行

日本医療機能評価機構認定病院 医療法人社団 浅ノ川 金沢脳神経外科病院 広報誌  
発行所/広報企画室 石川県野々市市郷町262-2  
TEL : 076-246-5600 FAX : 076-246-3914 http://www.nouge.net



### 病院理念

脳神経外科専門病院として私達は患者の皆様により高度の医療技術を提供し、公平で平等な患者中心の医療を行います。

### 基本方針

1. 患者の皆様と人間性を尊重した温かい医療の提供に努めます。
2. 地域の医療機関と連携を行い、患者の皆様が安心と満足の得られる医療の提供に努めます。
3. 脳神経外科専門病院として、地域の救急医療の提供に努めます。
4. 急性期から回復期リハビリ、慢性期の一貫した医療を提供します。
5. 患者の皆様に対して、適切な言葉と態度を心がけるよう努めます。
6. 患者の皆様のご意見、ご希望を医療に反映させるよう努めます。

### 患者の皆様への権利

私達は患者の皆様への権利を尊重し、信頼に基づいた医療を行うため、患者の皆様への権利に関する宣言を掲げます。

1. 適切で最善の医療を公平に受ける権利
2. 検査や治療について真実を知り、十分な説明を受ける権利
3. 検査や治療を受ける権利と受けることを拒否する権利
4. プライバシーの秘密保持を得る権利
5. 病院や医師を自由に選択し、あるいは変更する権利

## 患者さんコーナー



白山市 宮田 久美子 様

五月とは言え大変寒い日が続いている今日この頃です。

私は数年前から腰の痛みが苦しんでいました。知人から金沢脳神経外科病院の院長佐藤先生にお会いして頂いたらとの事を聞き、早速佐藤先生にお話をし診て頂いた所、あなたは脊柱管狭窄症と診断されました。すぐにMD手術をすすめられました。最初は少々不安もありましたが、院長先生の優しい笑顔にふれ安心して手術を受ける事をすぐに決めました。三ヶ月後になると言われました。その後、わらをもつかむ思いで手術を受けました。その翌日から、御陰様ですぐ腰の痛みがとれ、うその様に楽になりました。毎日病棟の廊下を二、三回歩き始めました。ほんとうに有難うございました。御陰様で今は八二才になりましたが、週に二回健康クラブの体操に通い、楽しい日々を送らせて頂いています。今日こんなに楽しみにさせて頂いたのも、院長先生始め山本先生その他スタッフの皆様への御陰と感謝の気持ちで毎日を送らせて頂いて居ります。本当に有難うございました。今では健康クラブの方々へ話をしすすめています。最後に感謝をこめて乱筆乱文ながらペンをとらせてもらいました。本当に有難うございました。

院長先生、山本先生、看護師さん、お身体をお大切に。有難うございました。

## 首や腰の悪い方がやってはならないこと



病院長 佐藤 秀次

首や腰を後ろに反らすと、脊柱管や椎間孔は生理的に狭くなり、そこから、脊柱管や椎間孔が何らかの原因で既に狭くなった方は、首や腰を反らした状態を続けると、その中を通る脊髄や神経の圧迫が増し、症状の悪化を招くことがあります。

頸椎では、椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症・後縦靭帯骨化症・頸椎症などの方が、このような運動をしたり、整体等で施術を受けたりすると、頸部痛や肩甲骨部の痛み、上肢の痛みが発現したり悪化したりすることがあるので注意が必要です。脊髄や神経根の影響が強いと、上肢のしびれや麻痺が起ることもあります。

腰椎でも同様に、椎間板ヘルニア、脊柱管狭窄症や椎間孔狭窄、すべり症などで神経が既に圧迫されている状態にある方が、腰を極端に反らす運動をしたり、ひねる運動をしたりすると、腰痛や坐骨神経痛などが悪化することがあります。整体などの施術でも同様ですのでご注意ください。運動中や施術中には痛みがなくても、数時間後から次第に悪化することがありますので、油断禁物です。

困った問題は、このような病気を抱えていることを知らずに悪い運動をしたり、整体で施術を受ける方が多いことです。そこで、次のような症状のある方は、まず専門医に診てもらい、やって良い事、悪い事を知りましょう。

- (1) 自分で首や腰を反らした時に頸部痛や腰痛が増強したり、上肢や下肢に痛みやしびれが走る方。
- (2) 美容院や床屋、歯科で首を後ろに反らす姿勢で、痛みやしびれが生じる方。
- (3) 平らな床に真っ直ぐ上を向き、下肢を伸ばして寝ていると、腰痛が増強したり、臀部から大腿に痛みが発現したり、増強したりする方。

これらに共通することは、首や腰を後ろに強く反らす運動やその姿勢を維持することで、症状が強くなることです。

車の追突事故で軽い衝撃にもかかわらず、頸部から肩、上肢の痛みやしびれが発現する方がいます。これらの方々は、頸椎に病気を抱えているかも知らずに生活していて、事故で初めて病気の存在を知ることになるのです。

常日頃の生活の中で(1)～(3)のような症状を自覚することのある方は、脊髄や神経根の障害の起こりやすい状態にあることを疑い、専門医の診察を受けることをお勧めします。

# 医療と介護の連携

地域医療連携室

脳卒中になられた方が、地域で安心して質の高い生活を送ることができるよう、今回よりシリーズで、野々市市と白山市の介護サービスを紹介します。



今回紹介するのは、介護の相談や介護サービス計画書の作成を行う「居宅介護支援」についてです。介護支援専門員（以下ケアマネジャー）が、利用

者の依頼を受け、心身の状況や環境、利用者本人や家族の希望などを考慮し、利用する介護保険サービスの種類や内容、担当者などを定めた計画を立てます。またその計画に基づいて、サービスが提供されるよう事業者などと連絡・調整を行います。まさに利用者の生活や介護を支える窓口となっているサービスです。

※介護保険の申請については、お住まいの地域の市役所にご相談ください。

## 野々市市役所

（介護長寿課 076-227-6066）

## 白山市役所

（長寿介護課 076-274-9529）

## 地域事業所紹介

### 居宅介護支援センター千代野

（特色） 職員は、看護師や保健師の資格ももっている経験豊かなケアマネジャー5名です。病気に関しての知識が豊富で、フットワークも軽く、安心で頼りになる事業所です。



（職員） ケアマネジャー5名  
（利用者） 約175名  
（ケアマネジャーより）

以前は訪問介護、または通所介護・リハビリテーションの利用がほとんどでしたが、現在は医学的管理が必要な方が、在宅復帰するケースが増えています。過去に、従来のサービスでは対応できず、金沢脳神経外科病棟の先生より、サービス事業所を紹介していただいたことがありました。このような病院からのサポートは、大変助かるとともに支えとなっています。

さらに脳卒中地域連携バスにおける詳細な利用者さん情報は、支援する上で、とても役に立っています。

### （仕事に対する想い）

治療や看護では、疾患や状態により、マニュアルの手順にそって対応できることもありますが、在宅生活でマニュアルは役に立ちません。利用者本人の生活を支えるためにも、まずは介護者が元気になることが大切です。利用者

本人と家族の状況をしっかりと把握し、家族全員の生活を整えなければ、間違った支援になってしまうかもしれません。つまり同じ疾患や状態の利用者でも、同じサービス利用にはならないのです。そのため私達は、常に本人だけでなく、家族含めてサポートしていくことを心掛けながら支援しています。

『本人や家族が悔いなく、在宅で自分らしく生きる』この希望に添えるようこれからも全力を尽くしていきたいと思えます。



### 居宅介護支援センター千代野

住所 石川県白山市千代野東5丁目1-2  
千代野会館内

TEL 076-276-7718

月曜日～金曜日 8:30～17:30  
（電話は24時間対応）

## 患者さんコーナー



加賀市 上田 芳子 様

毎日あたたかい日が続いています。

私は今年で70才になります。五年前平成20年春頃、腰からお尻にかけて強度な激痛がありました。経験した者でなければ表現できない激痛で毎日泣く思いでございました。

かかりつけ医に相談した所、当病院金沢脳神経外科病院を紹介していただきました。即診察を受け、脊柱管狭窄症、すべり症、へ

ルニア4/5と診断され平成21年7月佐藤先生によるMD法手術を受けさせていただきました。手術後の話では大変な重症であり、車イス寸前の状態であったとの事。自分の無知に恥入ると共に、助けていただいた事に感謝感謝ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

あれから四年の月日が経ちました。おかげ様で今では家事、畑仕事、大好きなカラオケと楽しく過ごしております。

佐藤院長先生はじめ皆様にお世話になった事から感謝とお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

## 自動車運転シミュレーターを導入しました！

リハビリテーションセンター

主任 作業療法士 高多真裕美

自動車を運転することは、通勤、買い物、家族の送迎、通院など生活には欠かすことのできない『作業』の一つと言えます。病気や障害を抱えたために、今後運転ができるかどうか不安を抱える方も多いことと思います。

今年の4月より『自動車運転シミュレーター』を導入しました。運転能力評価やトレーニングが行えます。「運転反応検査」では、ハンドルやアクセルペダル、ブレーキペダルの操作能力や反応スピードについて測定します。また走行中における中心部や周辺部の視覚刺激に応じた操作ができるかという注意機能の測定も行えます。「危険予測体験」では、市街地の風景、他の車、歩行者、信号などが画面に表示され、実際に運転しているような経験ができます。その結果からは、走行する時の危険予測能力についての評価やトレーニングが行えます。コースは初級から上級まで全18コースあります。

ビデオの再生により自分の走行場面を見ることが可能で、運転者自身が自分の走行の特徴や問題点を知ることがができます。

対象となる方は、入院前に自動車運転歴があり今後も運転する意志のある方となります。我々は患者さんやご家族が安心して生活できるように『その人らしい生活』に復帰できるようにお手伝いをさせていただきます。運転ができるかどうかについて不安をお持ちの場合は、リハビリテーションセンターの担当スタッフにご相談ください。

## TOPIC 平成25年度 第1回救急症例検討会

6月26日に平成25年度第1回救急症例検討会を開催しました。4月と6月に当院が受け入れた3例について、救急隊から到着時の様子が報告され、当院医師からは治療経過等の説明があり、意見交換が行われました。検討会終了後、「クモ膜下出血」の小勉強会を行いました。



## TOPIC

## アクアリウム（観賞魚水槽）

平成25年6月下旬から、外来ホール（総合受付カウンター前の柱横付近）にアクアリウム（観賞魚水槽）が設置されました。水底から穏やかに色彩の豊かな光が水槽内を優しく照らし、元気に泳ぎ回る魚たち、彩りを与えています。アクアリウムが空間を落ち着いて華やかな雰囲気に変え、見る人に癒しと安らぎを与えてくれます。設置してまだ間もないですが、大変多くの方々からご好評をいただいております。また、アクアリウム設置には、当院に訪れる方の目と心の癒しになってほしいとの願いを込めました。当院にお立ち寄りの際は、ぜひ一度足を止めて、ゆっくりとご覧になってください。



## TOPIC

## 日本医師事務作業補助研究会 第3回全国大会

医療秘書室

6月29日に石川県立音楽堂で「日本医師事務作業補助研究会 第3回全国大会」が開催され、全国から335名のご参加をいただきました。この研究会は、医師事務作業補助者の能力向上などを目的に設立され、当院の医療秘書室が事務局を担当しています。今回は、「医師事務作業補助者の役割の追求」をテーマとし、各病院の先生方からのご講演、実務者からの取り組みの発表などが行われました。

医師事務作業補助者とは、診断書や紹介状などの作成、診察・検査・手術の予約などの医師が行う事務的な業務をサポートする職種であり、医師不足により過重労働となっている勤務の負担軽減のために導入された職種です。今後も、医師の負担を軽減することにより、患者さんに良質な医療を提供できるよう、活動していきたいと思っています。



# ボトックス外来

リハビリテーションセンター  
センター次長 河崎 寛孝



持ち、使用量が限定されているため、超音波エコー検査や神経電気刺激等で投与する部位を十分に探り当ててから注射することが重要です。また、注射後のリハビリでその効果は大きく変わってきます。そのため、当院では専門外来を設けて多職種のチームで治療を行っていくこととしました。

専門外来は、毎週水曜日の14時から16時で予約制です。受診を希望される方は、当院総合受付に連絡して頂けましたら、リハビリテーション科医師が直接対応致します。



脳卒中や脊髄損傷の代表的な症状に、手足の麻痺があります。脳や頸の病気・怪我による麻痺では、しっかりと力を入れられないだけでなく、麻痺した筋肉の緊張が勝手に高くなり、その為に、余計にうまく動かせなくなることで起こります。筋肉の異常な緊張は、痙縮(けいしゆく)と呼ばれ、姿勢や運動によって変化し、発病から時間がたつにつれて強くなってくる場合もあります。着替えがしにくい、歩行中つまづきやすい、あちこちが痛いなどの問題が生じてきて、後遺症に悩まれる患者さんが多く、対応が急務でした。

この痙縮の特効薬として、A型ボツリヌス毒素が開発され、日本でも手足の痙縮への保険診療が可能となりました。

ボツリヌス毒素は強力な作用を

## 患者さんコーナー

京都府 加納 定子 様

五月も終りに近く、日中は猛暑日で大変です。平成24年10月26日に佐藤院長先生にMD法の脊椎手術をして頂き本当に有難度うございました。

手術後、目が覚めても少しの痛みも感じる事なく本当に不思議でなりません。院長先生にそう申し上げると、先生は笑ってこれが魔法の手術だよと言って行かれました。院長先生はお忙しい合間をぬって病室を見舞われて、どうか、痛みはないですか、痛さをこらえずに言ってお下さいねと優しく声をかけられ、患者にとってはすごく有り難く思いました。

私は何ひとつ痛みも苦しみもなく三週間程で退院を迎える事が出来ました。これもひとえに金沢脳神経外科病院佐藤院長先生始めたたくさんの先生方、看護師さんの温かい看護のお陰です。

此方の南丹病院の内科の私の主治医の先生は、金沢で腰の手術を受ける事を相談しましたらぜひ頑張ってくださいと励ましていただきましたので、手術後の初めての診察に行きました。先生は見るなり元気になったねと言われて、どうでしたと聞かれたので、魔法の手術でしたと私は答えました。

すると先生は金沢の病院は有名ですねと言われて、あれから1人聞いて来られたので紹介しておきましたよと言われました。私も助けて頂いた1人の患者として、これからも多くの患者さんを助け

て頂きたいと思えます。今は思いきって手術を受けてよかったなと感謝の気持ちいっぱいです。

これからは、孫に有機栽培で無農薬の野菜を作って食べさせてあげる事を目標に120坪の畑に色々作って楽しんでおります。

佐藤院長先生、そしてスタッフの皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

白山市 平松 静夫 様

入院中は院長先生はじめ各医療スタッフの皆様方に大変お世話に相成り、真にありがとうございました。

「お早うございます」朝一番の看護師さんの爽やかな声と共に食事が運ばれてきます。その声は今も耳に残り、看護師さんの笑顔が次々と浮かんできます。

手術の不安、焦燥感が重石の如くのしかかりますが、核心部分の手術の説明、診察の前後の流れ、全身麻酔説明等々は懇切丁寧なる御説明により杞憂も晴れ安堵あります。又当初の看護師さんも毎日笑顔で体はどうですか?の問いに心が和みます。

これらすべての心配りの原点は院長先生の病院理念であり、基本方針であり、患者さま様であり、この三本柱の基本に基づくものでその治療における情熱と大いなる誇りを各医療スタッフの統一した信念が自然に醸し出されるのではないのでしょうか。

院長先生はじめ皆様方の更なる御活躍を祈念し心から感謝申し上げます。

謹白

# 患者さんコーナー



金沢市 竹村 外喜夫 様

「ふれあい」有難うございました。患者の一人として投稿いたします。

目下畑仕事と漢詩に心酔しております。

十七才で終戦、特攻隊から復員し、瓦職人になり十八才で屋根から落ち来三回腰の手術をしました。三回目は佐藤院長先生のMD法でどうにか生き長らえております。

最近作った漢詩(拙い律詩)の栲りですが漢詩紛いの漢詩です。

昨今畑仕事をするると腰が痛みます。

近所の医師に見てもらおうと畑仕事は止めよと言われ、薬も充分にくれません。

せめて痛み止めの薬が欲しいがもらえません。

まだ数年生き長らえようと心に決めて、晴耕雨読のライフスタイルでおります。

有り難うございました。

なお、先生のメッセージ「腰椎変性疾患に悩む患者さんへ」を読み、私の周りに若い人で腰痛を訴えマッサージやら温泉やらで養生している

者がおります。彼を先生に診察してもらえと話しております。若い人の腰痛を治してほしいと思っております。

畑にて楽しむ 随想詩

葦 簾 廢 晚 節 一 日

在 養 育 犬 畝 太 田

勞 仂 後 座 而 樂 憩

樂 春 耕 夏 耘 秋 收

鴉 二 羽 我 遊 歸 共

心 癒 而 感 謝 一 日

余 命 無 幾 許 無 慾

老 而 尚 持 心 矍 鑠

合掌

愚老竹在  
平成二十五年四月

読み方(自由です)と私の思い  
いれんすたればんせつものいちにち

起 葦 簾 廢 晚 節 一 日  
あしで編んだすだれもぼろくになつた(私のこと)今日日

よういくのけんせいおたにあり  
在 養 育 犬 畝 太 田  
大事に一生懸命作った佃(犬畝)が太田にある

ろうどうのちざしていこいをたのしみ

承 勞 仂 後 座 而 樂 憩  
少し作業して腰が痛い座つて休むを楽しみ

しゅんこうかうんしゅうしゅうをたのしみ

樂 春 耕 夏 耘 秋 收  
春耕して種を播き夏雑草を切り秋の収穫を楽しみ

からす二羽われとあそびともにかえる

轉 鴉 二 羽 我 遊 歸 共  
二羽の烏(夫婦か)がきて土を耕して出てきた蚯蚓(みみず)を啄むか、私が与えた餌を食って遊んでくれる。烏が帰ると私も帰る

こころいやしてかんしゃのいちにち

心 癒 而 感 謝 一 日  
今日一日烏が遊んでくれて心がいやされた

よめいくばくとなくよみなし

結 余 命 無 幾 許 無 慾  
残り少ない人生よくもなくなつた

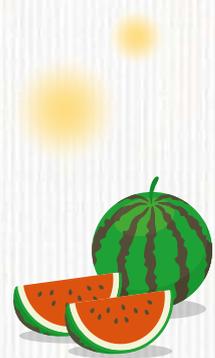
おいてなおかくしゃくをこころにじす

老 而 尚 持 心 矍 鑠  
それでも元気な老人であると心にきめた

私は北海道の佐藤栄子と申します。年齢は七八歳です。昨年十一月にMD法による手術をしていただきました。



北海道 佐藤 栄子 様



腰部脊柱管狭窄症、院長先生と同郷の為、病院の事も色々聞いて居ましたので私もぜひこの病院で手術していただきたく参りました。院長先生始めスタッフの皆さんとても親切な方達、三週間の良いのしい入院生活が出来ました。

今は手術六ヶ月になります。足の先が痺れることも有りますが毎日行つていきます。週に一回簡素体操をいじる事が出来うれしいです。あれほどお忙しい先生方どうぞお体に気を付けてください。有がとうございました。

TOPIC

## 看護職と看護学生のための 就職情報交換会

看護部

6月29日に石川県地場産業振興センターで「看護職と看護学生のための就職情報交換会」が開催されました。石川県内44病院が参加し、来場した150名の学生が、希望する病院のブースにて説明を受けました。当院のブースには、約15名の学生にお越しいただきました。積極的な質問やアピールに、当院に対する意気込みが感じられました。



TOPIC

## ちよんつと JAZZコンサート

患者・職員  
満足向上委員会

6月29日に野々市市木曜クラブによるジャズコンサートが行われました。これまでも、何回かコンサートのボランティアを企画しましたが、ジャズコンサートは初めての試みでした。ジャズの生演奏を受け入れていただけるとかどうか不安でしたが、演奏が始まるとリズムに合わせて手拍子してくれる方もいらっしゃいました。本当に、あつという間の1時間でした。またこのような機会を設け、患者さんたちに楽しんでいただければと思います。



TOPIC

## セタまつりと 民謡コンサート

患者・職員  
満足向上委員会

今年も夏恒例の七夕飾りと民謡コンサートを行いました。七夕飾りでは7月1日から1週間、総合受付前と各病棟に笹を飾りました。入院患者さんや当院に来られた方が願いを込めて書いてくれた200枚を超える短冊で笹は綺麗に彩られました。8月7日には、野々市市のひばり民謡会と晴苗会(はるなかい)による民謡コンサートを行いました。こちらも、70人を超える方が聴きにきてくださり、花笠音頭、越中麦や節など広く知られている民謡の唄と踊りにあわせて、手拍子をとられていました。



神経内科  
からの  
お知らせ



大島薫先生による神経内科の診察(毎週月曜・木曜)が完全予約制となりました。初めて神経内科に診察を希望される方は、事前に当院までお電話ください。予約受付時間は月曜～金曜9:00～16:30、土曜9:00～12:00、予約担当直通の電話番号は076-246-4899です。2回目以降の診察は、診察時にその場で次回の診察予約を行います。神経内科では、脳や神経、脊髄、筋肉の症状を診察します。具体的には、頭痛やめまい、パーキンソン病、てんかん、もの忘れなどの病状を診ています。症状にお心当たりのある方は、一度お電話ください。

## クラブ活動紹介 ⑥ フットサルサークル「アレグレFC」

私たちフットサルサークル「アレグレFC」はフットサルを通して健康増進と職員間のコミュニケーションを深める事を目的に、平成25年1月に結成されました。現在は10代から30代までの約20名の登録があります。活動内容としては、定期的に開催されるリーグに参加をしたり、不定期ではありますが体育館等を利用して練習もしています。

「アレグレ(Alegre)」とはスペイン語で「楽しい」、「陽気」という意味があります。その意味と同じように、女性職員の参加もあり、勝ち負けは二の次に考え、みんなが楽しんで喜びを分かち合い、試合をしています。サッカー経験者も少なく、これを機会にサッカーを始めた方ばかりで、最初はまともにボールも蹴れず、動きも分からず

混乱している姿が見られました。今は、練習や試合を通じて成長し、試合の中でも自分達が思っているプレーが少しできるようになり、試合を楽しめる様になってきました。最近では、月に1回定期的に金沢赤十字病院、つるぎ病院と練習試合をしています。フットサルを通じて他病院の職員と交流をしています。

最初にも言いましたが、アレグレFCのモットーは「楽しく、陽気に」です。サッカーをした事がなくできるかなという不安がある方や体力的に動けるか不安な方でも楽しく参加でき、運動不足解消やダイエットをしたい方にも最適だと思います。皆さん一緒にフットサルを楽しみましょう。



## 講演会活動 (2013年7月)

- 7/9 耳寄りな講演会(金沢信用金庫野々市支店)  
「脳卒中って?」  
山本副院長
- 7/13 耳寄りな講演会(シオタニ メモリアルサロン)  
「腰痛の原因と治療について」  
飯田部長